

しおがまの水道



応急給水箇所を確認しましょう 1 P

【特集】塩竈市の水道の現状と課題 2～3 P

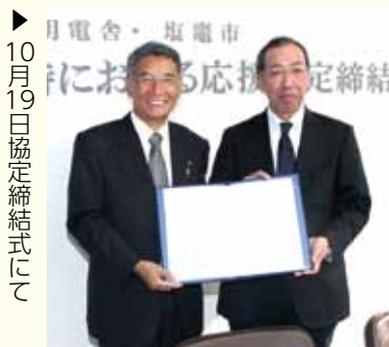
小学生が厚生労働大臣賞を受賞 4 P

応急給水箇所を確認しましょう



災害により大規模な断水が発生した場合、市内の避難所や避難場所を中心に21カ所の応急給水箇所を開設し、お客さまに水をお配りします。いざというとき、飲料水を確保できるように日ごろから応急給水箇所の場所を確認しておきましょう。

災害時における応援協定を締結しました



大規模な災害への対応を強化するため、梅の宮浄水場の運転管理を受託している株式会社明電舎と、「災害時における応援協定」を締結しました。

この協定により、災害に際して明電舎の全国の各支店から支援が可能になります。

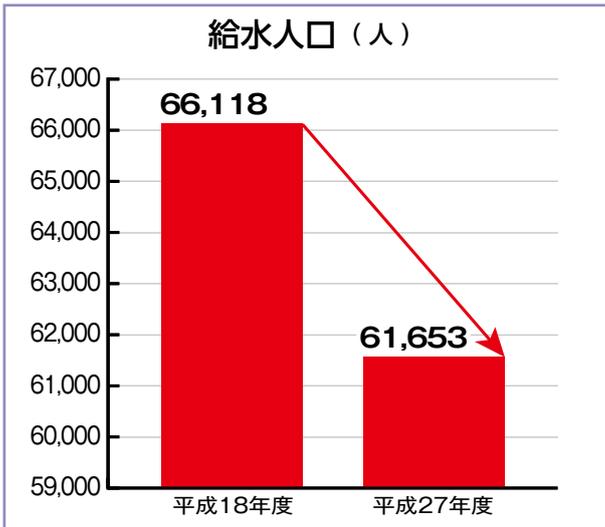
水道部ではほかにも水道料金窓口業務を受託している第一環境株式会社や仙塩地区管工事事業協同組合、水道部職員OB団体と協定を締結しており、災害時の円滑な給水、迅速な復旧ができるよう取り組んでいます。

「塩竈市の水道の現状と課題」

～ 健全な経営の確立に向けて ～

水道はお客様のいのちと生活に必要な不可欠なものです。しかし、全国的にも人口の減少や施設の老朽化など将来的な課題が浮き彫りになってきています。

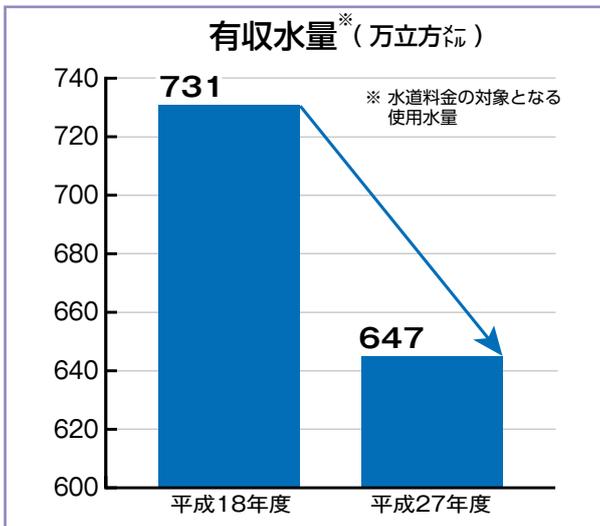
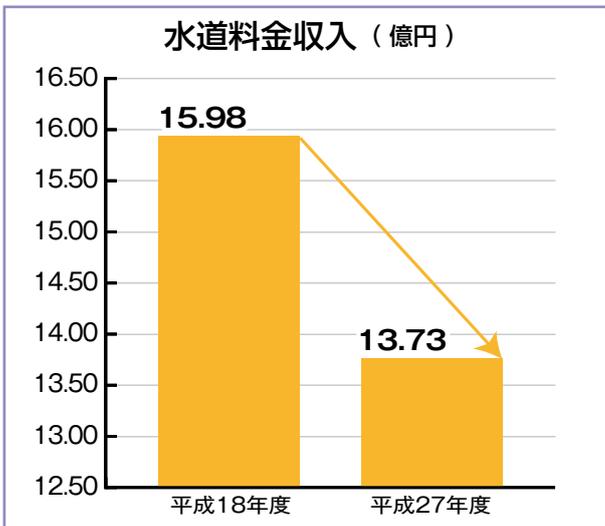
この特集では、水道の現状と課題、さらには健全な経営の確立に向けた、しおがまの水道の取り組みをご紹介します。



全国的に人口減少の傾向であり、塩竈市も例外ではなく、水道を使用されるお客様の数（給水人口）も年々減少しています。（塩竈市の水道は、多賀城市の一部にも給水しています。）そのため、水の使用量が減少し、水道料金収入も減少しています。また、節水器具の普及も影響しており、この傾向は続いていくものと予想されます。

【現状と課題 ①】

① 料金収入は年々減少しています
1. 水道を取り巻く現状と課題



▶ 耐震性のある水道管へ順次更新しています

● 市内の老朽管の割合

市内の水道管	うち老朽管	老朽管の割合
323.2 km	79.14 km	24.5 %

塩竈の水道は明治45年に宮城県で初の近代水道が創設され、拡張・整備されてきた歴史があります。そのため耐用年数40年を超えて老朽化した水道管が年々増加しており、その規模は水道管全体の24・5%に上ります。それに対し、水道管の更新の進捗は平成27年度で1・03%となり、全国の類似団体の平均を上回ってはいませんが、現在の更新を続けても、新たな老朽管が発生していきます。このことから今後水道管の更新に係る費用が増加していく見込みです。

【現状と課題 ②】

② 水道管の老朽化が進んでいます

2. 塩竈市の水道料金は

宮城県内の12市と、近隣3町の水道料金を比較すると、塩竈市は5番目に安い料金です。

水道料金に違いがあるのは、水源（ダムや河川）の種類や水質、建設工事に係る費用の規模、水道が敷設された年代など、地理的、歴史的な要因に左右されるためです。



※一般的な家庭（4人世帯）で20立方メートル使用した場合

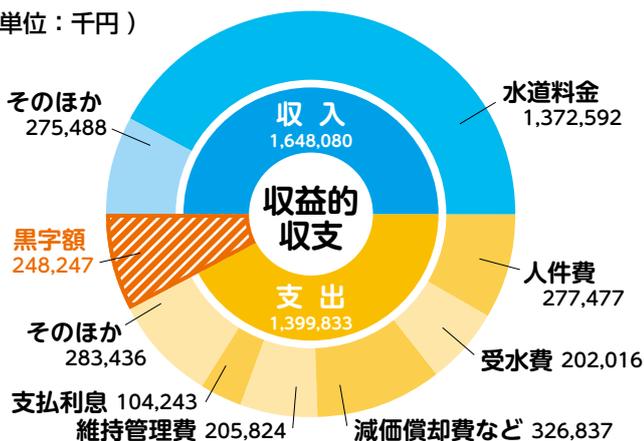
3. 平成27年度の水道事業の決算状況

「① 収益的収支」

収益的収支とは、浄水場で水道水をつくり、水道管の維持管理をするなど、お客さまのお宅まで水を送るための支出と、その財源となる水道料金などの収入を表しています。

平成27年度は、収入では16億4,808万円、支出では13億9,984万円で、2億4,824万円の黒字が生じました。

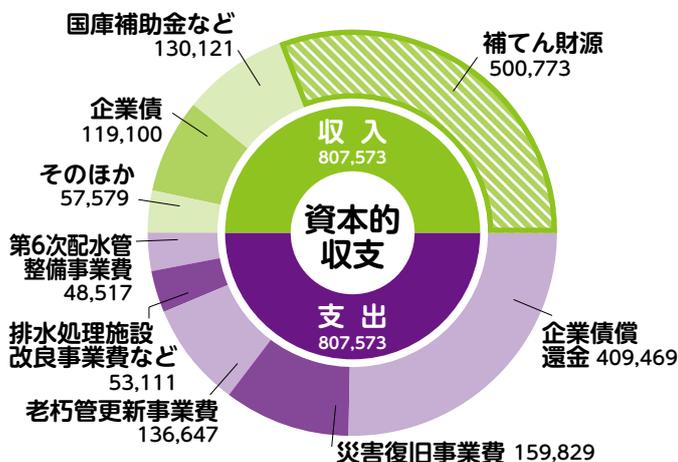
（単位：千円）



「② 資本的収支」

資本的収支とは、老朽化した水道管の更新など、施設の整備に係る経費や、企業債の元金返済費用などの支出と、国庫補助金や企業債などの収入を表しています。

平成27年度は、収入では3億680万円、支出では8億757万円で、5億77万円の資金不足が生じていますが、収益的収支の減価償却費などの留保資金で補っています。



4. 健全な経営の確立に向けて

塩竈市の水道事業では、これまでも黒字を計上することができています。

平成25年度から水道料金徴収などの窓口業務、平成27年度から梅の宮浄水場の運転管理業務の一部などを民間企業に委託し、業務のアウトソーシング（外部委託）により、経営の健全化に努めています。

今後は将来的な水使用量の減少による水道料金収入の減少、老朽化した水道施設の更新費用の増加が見込まれています。

現行の水道料金水準を維持し、災害に強い水道管へ迅速に更新していくためにも、広域化や新たな民間経営手法など、全国の先進事例を調査・研究しながら、健全な経営の確立に向け取り組んでいきます。

「安全でおいしい水をいつでも供給できる水道」を基本理念に、全力で取り組んでいきます!!



シオンちゃん

賞状伝達式にて
校長先生、お母さん、佐藤市長と記念撮影



児童の作文が 厚生労働大臣賞を 受賞しました!!

毎年全国規模で開催されている日本水道新聞社主催の「第58回水道週間」懸賞募集の作文の部で、浦戸小学校2年生の菊池恵佳（きくちあやか）さんが特選（厚生労働大臣賞）を受賞し、11月30日に市役所で賞状伝達式が行われました。

作文は、浦戸小学校の水道管が壊れて水が出なくなった体験を通して、水の大切さを学んだことがつづられています。

受賞した作文を掲載します。

おめでとうございます!!



う え し て な い て い と な う ー あ た と ん ー お な く 水 も な が が 水 て ー ー ー ー
れ る 学 た 大 と ま ー つ お を ち 何 ん し 言 だ 水 か お れ ど っ つ つ 出 が い わ ー 大
し よ 校 切 き し こ も し た に 年 ま は い よ が あ る て う 手 た く な と ま た 切 な
か う の な に た ん は え す は も り ニ ま ね 出 さ ま ー や を り れ く つ す し 浦 な
っ に 水 ー ー だ も 手 に つ く て け る か ぼ い た ー い が に ゆ ん ら ま く つ ん き ー 小 水
た な が ー
で つ ー
す た い ー
。 と つ ー
ふ き も ー
ね は ど ー
に ー
の 本 り ー
っ と に ー
て う つ ー
に ー

私がこの作文を書いたのは、5月の連休の時でした。たんになの手島先生に、「全国でとくせんにえらばれたよ!」と教えてもらったのが、9月15日でした。私の知らないうちに、私の作文がいろんなところをたびして、たくさんの人に読んでもらったんだなあと思うと、ふ思ぎな気持ちになりました。とってもうれしかったです。



浦戸小学校 2年生
菊池 恵佳さん

す 水 花 水 じ 大 水 つ と ん た れ の ま で つ ー
。 が も が に 切 で た が だ ー し は る な て 水 り お ー
。 あ み な つ な あ な 分 つ 水 い ふ こ く い が が し ー
。 る ん い か こ そ あ か た が こ つ と な た あ と に ー
。 つ な と う と ぶ と っ け 出 と う ー っ け る う き ー
。 て が ー よ が の 思 た ど な な じ じ て ど の ご て ー
。 ー と 人 う よ が い の ー く ん や や ー
。 本 て も に く す ま で 水 な だ な 口 水 と ー い れ ー
。 と も ど 気 分 き し ー が つ な く か が つ あ ま た し 水 ー
。 う こ う を か だ た す 大 た あ て ら な ぜ た し 水 ー
。 に ま ぶ つ つ っ ー こ じ と ー 水 い ん り た ど ー
。 し り つ け た た そ し だ き わ と が と 学 ま ー う ー
。 あ ま も て か け れ だ と は か つ ー ず 校 え ー や ー
。 わ す ー
。 せ ー 木 ま ー ど で よ う ふ ま も く く 水 と ー
。 で お や す 大 ー は か こ べ し う る こ が 思 ー